

岡山ゆかりの作品特集

岡山県が舞台の本、岡山県にゆかりのある作家・・・岡山にまつわる本を紹介します。

～岡山(出身)の先生たち～



おもしろ実験研究所 (改訂新版)

監修 高見寿
編 おもしろ実験研究所
山陽新聞社

この本は、岡山県内の小中高校の先生や、科学ボランティア、サイエンスインストラクターなど、様々な面から科学の魅力を伝える人たちが作った実験集です。身近な材料で行うことができる実験を通して、科学の奥深さを知ることができます。



小林先生に学ぶ動物行動学

著 小林朋道
少年写真新聞社

小林先生は岡山出身で、『先生、巨大コウモリが廊下を飛んでいます!』をはじめとする「鳥取環境大学の森の人間行動学」シリーズなど、たくさん本を執筆しています。動物行動学のおもしろさや研究することの魅力が伝わってきます。



日々是口実

著 土屋賢二
文春文庫

土屋さんは岡山出身の著名な哲学者ですが、とにかく言い訳ばかりです。あきれつつも、徐々に「確かに!」と納得させられてしまうから驚きです。笑いながら哲学にも触れられる爆笑エッセーをお楽しみください。

～岡山で繰り広げられるストーリー～



桃源郷ラビリンス

F S

著 岡山ヒロミ
イラスト あづみ冬留
小学館

吉備桃太郎は古民家カフェ「桃源郷」の店主です。桃太郎のおじいさんの吉備真備に、幼なじみの大和尊……みなさんの知っている「岡山」がたくさん出てきます。続巻があります。



遺跡発掘師は笑わない 鬼ヶ島の証明

F S

著 桑原水菜
KADOKAWA/角川文庫

天才発掘師、西原無量がいわくつきの宝を発掘していくシリーズの11作目。岡山・瀬戸内海を舞台に桃太郎伝説を巡る様々な思惑や、駆け引きが繰り広げられます。鳴釜神事や吉備の歴史など岡山県民でも知らなかった史実がたくさん出てきます。



あやかし動物病院の診察カルテ

F S

著 一文字鈴
イラスト 秋月アキラ
株式会社マイナビ出版

子どもの頃からあやかしが見える主人公・梨々香は動物看護師。岡山の動物病院で、訪れる飼い主さんたちの悩みをあやかしと協力して解決していきます。西日本豪雨にショックを受けた著者・一文字さんが、地元の岡山を応援したくて書いた心温まる物語です。鬼ノ城（総社市）や大元神社（岡山市）など、なじみの場所も出てきてワクワクしますよ。



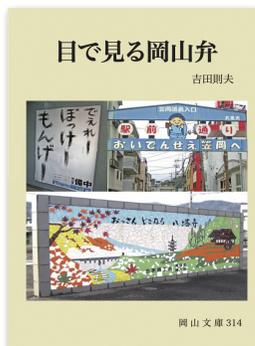
でーれーガールズ

F

著 原田マハ
祥伝社

岡山弁が題名になる日が来るとは！と、やっと地方“岡山”も目の見るときがやってきたのか、と期待で嬉しくなったことを思い出します。そんな県民としての思いと、学生時代の色々な思い出と、これからもこの年齢を同じように通り抜けていくみなさんにもぜひ読んで味わってほしい作品です。

～その場所を思い浮かべながら～



目で見る岡山弁 (岡山文庫314)

S

著 吉田則夫
日本文教出版

岡山県の歴史、地理、産物、文化、生活、人物などが集められた「岡山文庫」。毎年4冊が刊行されており、既に320冊！これはもう「岡山の百科事典」ですね。その中の1冊、岡山県民がみんな使っている岡山弁とは。



自転車とさんぽで日本遺産・倉敷めぐり 「一輪の綿花から始まる倉敷物語」を訪ねて

編 倉敷市日本遺産推進協議会
吉備人出版

倉敷の主要駅から、「繊維のまち」倉敷の文化財を巡る6つのコースを紹介してあるガイド本です。自転車や徒歩で、家族や友達とゆっくり日本遺産を巡ってみませんか？歴史的文化財はもちろんのこと、グルメやお土産の情報も盛りだくさん。歴史解説や自転車の安全な乗り方を書いたページもありますよ。



くらしきぎゃらりーかふえ物語 (コミック) F —ともえおばあちゃんとひまわりの約束—

企画・プロデュース ねこまき (ミューズワークス)
原作 志賀内泰弘
漫画 八朔
ワニブックス

倉敷市美観地区でお茶問屋兼カフェ兼ギャラリーを営むともえさんとそこに集う人たちの日常がコミックで描かれています。かわいいタッチでほっこり……、と思いきやお店に飾られているひまわりの絵のエピソードはぐっとくるものがあります。



ちいさなちいさなベビー服

作 八束澄子
新日本出版社

倉敷中央病院には、産声を上げることなく亡くなった赤ちゃんのために、小さな小さなベビー服を作るボランティアがあります。悲しみの極みにいる親と赤ちゃんに寄り添いたい……。この本は、倉敷在住の児童文学作家・八束さんが実際にボランティアに参加して書きあげたノンフィクションです。

おもしろ読書事典で紹介している おもな岡山ゆかりの作家とその作品

○もっとおもしろ読書事典（中学生版） 掲載ページ
●おもしろ読書事典（中学生版） 掲載ページ

八束澄子（やつかすみこ）

『団地のコトリ』
ポプラ社 ○P.82
『オレたちの明日に向かって』
ポプラ社 ●P.94
『ちいさなちいさなベビー服』
新日本出版社 ○P.116

あさのあつこ（あさのあつこ）

『明日になったら 一年四組の窓から』
光文社 ○P.25
『バッテリー』
教育画劇 ●P.109

小手鞠るい（こてまりるい）

『ある晴れた夏の朝』
偕成社 ○P.86
『お菓子の本の旅』
講談社 ●P.109

小川洋子（おがわようこ）

『博士の愛した数式』
新潮社 ●P.110
『科学の扉をノックする』
集英社 ●P.71

原田マハ（はらだまは）

『生きるぼくら』
徳間書店 ○P.40 ●P.63
『でーれーガールズ』
祥伝社 ○P.115 ●P.109

重松清（しげまつきよし）

『きみの友だち』
新潮社 ○P.15 ●P.111
『青い鳥』
新潮社 ●P.10
『とんび』
KADOKAWA ○P.69

東川篤哉（ひがしかわとくや）

『謎解きはディナーのあとで』
小学館 ●P.112

古寺谷雉（こじやきじ）

『項羽と劉邦、あと田中』
主婦と生活社 ○P.45